

平成23年度第2次札幌新まちづくり計画施策進行調書(その3)

政策目標	5	文化の薫る、都市の魅力が輝き、にぎわう街
重点課題	2	スポーツを楽しむ環境の充実と健康づくりの推進
主 な 取 組 内 容		
施策1	スポーツを楽しむ環境づくり	
	平成19年度(実績)	平成20年度(実績)
	<p>中央体育館改築に向け、調査・研究を実施。 子ども体力向上のための運動プログラムの開発、「げんきキッズ教室」の開講(2区)、指導者の養成等を実施。 丘珠空港緑地にパークゴルフ場1コース(18ホール)を新規造成。 茨戸川緑地にパークゴルフ場9ホールを増設。 厚別清掃工場跡地でのパークゴルフ場造成に向け、レイアウト図案作成と活用・管理に関する検討・意見交換(ワークショップ)を実施。</p>	<p>中央体育館改築について、引き続き調査及び建設規模等の検討を実施。 子ども体力向上事業については、引き続き運動プログラム開発、指導者養成を実施。 「げんきキッズ教室」は実施区を6区、28教室へ拡大。 山口緑地、および北郷公園のパークゴルフ場造成工事を実施。(オープンは21~22年度の予定) 厚別清掃工場跡地でのパークゴルフ場造成工事を実施。</p>
	平成21年度(実績)	平成22年度(実績)
	<p>中央体育館改築に向け、引き続き調査及び建設規模、建設地等の検討を実施。 子ども体力向上事業は、これまで開発した運動プログラムを取りまとめ、大学との連携による学生指導者養成の方法を構築、「げんきキッズ教室」実施区を8区へ拡大。 山口緑地(増設)、明日風公園(旧曙西公園)、豊平川緑地のパークゴルフ場造成工事を実施。 山口緑地、北郷公園のパークゴルフ場供用開始。 厚別清掃工場跡地でのパークゴルフ場供用開始。</p>	<p>中央体育館改築に向け、引き続き調査及び建設規模、建設地等の検討を実施した。 子ども体力向上事業は、運動プログラム集を作成し「げんきキッズ教室」の共通化を図るとともに、実施区を全区へ拡大した。 山口緑地(増設)、明日風公園、豊平川緑地のパークゴルフ場造成工事を実施。 山口緑地、明日風公園、豊平川緑地のパークゴルフ場供用開始。</p>
施策2	地域でのスポーツと健康づくりの推進	
	平成19年度(実績)	平成20年度(実績)
	<p>「さっぽろスポーツキャラバン隊事業」として、スポーツイベントの企画・運営、出前講習会、指導員派遣、アウトドアキャラバン事業、用具レンタル等を実施。(延べ実施回数:149回、参加人数:6,173名) 「健康さっぽろ21」推進のため、市民向けの啓発活動(「ここから健康づくり応援団」チラシ1,000枚の作成等)、進捗状況の分析検証及び編集・製本業務、ホームページの拡充を実施。 メタボリック周知のための啓発事業、働き盛りの世代向けの健康づくり事業を、冬の運動不足解消のためのノルディックウォーキング・スノーシュー体験事業等を実施。 ウォーキング事業の充実化(ウォーキング実践指導ボランティアの育成、ITを活用したウォーキング事業の推進) 豊平区におけるスポーツ・健康づくり応援事業として、ファイターズ・コンサドーレの応援デー(延べ4,800名参加)や、健康フェア(250名参加)、スノーパーク(930名参加)などを実施。</p>	<p>「さっぽろスポーツキャラバン隊事業」では、引き続き、スポーツイベントの企画・運営、出前講習会、指導員派遣、用具レンタル等に取り組む。 地域スポーツクラブの育成支援では、地域スポーツ団体との情報交換を行った。 総合型地域スポーツクラブモデル事業(19年度終了)の検証を進め、今後の地域スポーツ団体支援に向けたノウハウ等の整理を行った。 「健康さっぽろ21」の市民向け啓発活動を継続的に実施。 メタボリック周知のための啓発事業、働き盛りの世代向けの健康づくり事業、冬の運動不足解消事業、ウォーキング事業を継続して実施。 豊平区におけるスポーツ・健康づくり応援事業としてファイターズ応援デー(2,000名参加)、健康フェア(210名参加)、スノーパーク(700名参加)、区民ウォーキング(450名参加)などを引き続き実施。</p>
	平成21年度(実績)	平成22年度(実績)
	<p>「さっぽろスポーツキャラバン隊事業」では、引き続き、スポーツイベントの企画・運営、出前講習会、指導員派遣、用具レンタル等を実施。 「札幌型地域スポーツクラブ」の具体的支援計画を策定するとともに、事業の展開にあたり地域スポーツ団体への説明会を実施。 「健康さっぽろ21」の市民向け啓発活動を継続的に実施。 メタボリック周知のための啓発事業、働き盛りの世代向けの健康づくり事業(終了)、冬の運動不足解消事業(終了)、ウォーキング事業を継続して実施。 豊平区におけるスポーツ・健康づくり応援事業としてファイターズ応援デー(3,000名参加)・コンサドーレ応援デー(850名参加)、区民ウォーキング(470名参加)、健康フェア(140名参加)、スノーパーク(950名参加)などを実施。</p>	<p>「さっぽろスポーツキャラバン隊事業」では、引き続き、スポーツイベントの企画・運営、出前講習会、指導員派遣、用具レンタル等を実施した。 「札幌型地域スポーツクラブ」について、市内3カ所の地域スポーツクラブに対して運営に対する側面的支援を行うとともに、地域スポーツクラブの認知度の向上を図るべくWEBページの開設した。 「健康さっぽろ21」ホームページの充実。 「市民健康づくりサポート事業」において、メタボリック周知のための啓発事業、ウォーキング事業を継続して実施。 豊平区におけるスポーツ・健康づくり応援事業としてファイターズ応援デー(3,950名参加)・コンサドーレ応援デー(900名参加)、区民ウォーキング(253名参加)、健康フェア(250名参加)、スノーパーク(1,150名参加)などを実施。</p>

平成23年度第2次札幌新まちづくり計画施策進行調書(その4)

政策目標	5	文化の薫る、都市の魅力が輝き、にぎわう街				
重点課題	2	スポーツを楽しむ環境の充実と健康づくりの推進				
主 な 取 組 内 容						
施策3	ウィンタースポーツの活性化					
平成19年度(実績)			平成20年度(実績)			
<p>20年度からのウィンタースポーツ活性化推進協議会開催に向けて、関係団体・企業との意見交換を実施。 中学校のスキー授業へのインストラクター派遣、小中学生を対象とする歩くスキー体験事業など、青少年を対象としたウィンタースポーツ体験事業を実施。 雪遊び・ウィンタースポーツの体験イベント「ウィンタースポーツフェスティバル2008inつどーむ」を雪まつり協賛行事として開催(1,200人來場)。</p>			<p>ウィンタースポーツ活性化推進協議会を開催し、ウィンタースポーツ活性化施策について協議。 中学校、高校のスキー授業へのインストラクター派遣、小中学生を対象とする歩くスキー体験事業など、青少年を対象としたウィンタースポーツ体験事業を実施。 公園や学校のグラウンドなど身近な場所を会場にウィンタースポーツの体験会を行うウィンタースポーツキャラバン事業を実施。 ウインタースポーツ体験キャンペーンとして、雪まつり会場での歩くスキー体験、ウィンタースポーツピンゴ、カーリングウィークin大倉山の各事業を実施。 ウインタースポーツミュージアム体験装置・展示品リニューアルに向け、展示品、体験装置について検討。</p>			
平成21年度(実績)			平成22年度(実績)			
<p>ウィンタースポーツ活性化推進協議会を開催し、ウィンタースポーツ活性化施策について協議。 中学校、高校のスキー授業へのインストラクター派遣、小中学生を対象とする歩くスキー体験事業など、青少年を対象としたウィンタースポーツ体験事業を実施。 公園や学校のグラウンドなど身近な場所を会場に歩くスキー・チューブ滑りなどのウィンタースポーツの体験会を行うウィンタースポーツキャラバン事業を実施。 ウインタースポーツ体験キャンペーンとして、雪まつり会場での歩くスキー体験や、ウィンタースポーツピンゴなどの各事業を実施。 ウインタースポーツミュージアムについては、オリンピック映像使用権及びシアター映像装置の更新を実施。</p>			<p>ウィンタースポーツ活性化推進協議会を開催し、ウィンタースポーツ活性化施策について協議。 中学校、高校のスキー授業へのインストラクター派遣、小中学生を対象とする歩くスキー体験事業など、青少年を対象としたウィンタースポーツ体験事業を実施。 公園や学校のグラウンドなど身近な場所を会場にウィンタースポーツの体験会を行うウィンタースポーツキャラバン事業を実施。 ウインタースポーツ体験キャンペーンとして、雪まつり会場での歩くスキー体験や、ウィンタースポーツピンゴなどの各事業を実施。 ウインタースポーツミュージアムの大型体験装置や展示品のリニューアル工事を実施。</p>			
主 な 施 設 、 サ ー ビ ス の 整 備 水 準						
施設(サービス)名	18年度末 (現状)	19年度末 (実績)	20年度末 (実績)	21年度末 (実績)	22年度末 (実績)	22年度末 (目標)
都市公園のパークゴルフ場	47コース	49コース	49コース	51コース	52コース	52コース

平成23年度第2次札幌新まちづくり計画施策進行調書(その5)

政策目標	5	文化の薫る、都市の魅力が輝き、にぎわう街
重点課題	2	スポーツを楽しむ環境の充実と健康づくりの推進
評価(成果)		課題
施策1 スポーツを楽しむ環境づくり		
<p>市民が気軽にスポーツ・運動を楽しむためには、安全・快適なスポーツ施設の場の提供やスポーツの普及、実践への支援の担い手の育成が必要である。</p> <p>球技や格闘技等多様なスポーツを行うことが可能な中央体育館は建設後40年を過ぎ、老朽化・耐震強度の課題を抱えていることから、改築に向けて、より多くの市民が利用しやすい施設を目指し検討を進めている。</p> <p>パークゴルフ場については、市内各所の都市公園内において整備を進め、22年度末には52コースを整備した。</p> <p>また、子どもの体力向上やスポーツの普及のために、「げんきキッズ」教室を毎年拡充実施するとともに、大学との連携によるスポーツ支援の担い手の養成を行った。</p>	<p>中央体育館の早期改築に向けて、事業計画を早急に策定しなければならない。</p> <p>パークゴルフ場の整備については、設置する公園の規模や周辺施設の設置状況等を勘案しながら総合的に判断していく必要があるほか、多様な住民意見の合意形成に留意しながらの実施が必要。</p> <p>また、子どもの体力向上やスポーツ普及のため、学校体育館や屋外施設といった子どもたちの身近な場所での運動教室の開催、指導者の安定的な確保のための養成システムの確立、保護者に対するの効果的な普及啓発を検討する必要がある。</p>	
施策2 地域でのスポーツと健康づくりの推進		
<p>市民にとって身近な場所でスポーツに取り組めることはきっかけづくりや継続性といった点で効果的である。</p> <p>さっぽろスポーツキャラバン隊事業、市民健康づくりサポート事業及び区におけるスポーツ・健康づくり応援事業などを通じ、地域の身近な場所でウォーキングなどスポーツに親んでもらうきっかけづくりを行うことができた。</p> <p>特に、ウォーキングは大会の開催やITの活用による実践環境の整備により、取り組みやすい環境を提供している。</p>	<p>より多くの市民にスポーツや健康づくりに関心をもってもらえるよう、「札幌市スポーツ振興計画」や「健康さっぽろ21」に掲げる目標の達成も見据え、引き続き市民ニーズの把握するとともに、ウォーキングをはじめとした地域での身近なスポーツ・運動を体験できる機会の提供・啓発に努め、取組を進めていく必要がある。</p> <p>このようなことから、「地域スポーツクラブ」で担う役割の重要性は増してくることから、支援体制の構築・維持が求められる。</p>	
施策3 ウィンタースポーツの活性化		
<p>札幌ならではの特性であるウィンタースポーツについて、学校におけるスキー学習支援事業等をはじめとする幼児からシニア世代まで幅広い年齢層を対象とした各種体験事業を展開し、ウィンタースポーツに親しむ機会の拡大を図ることができた。</p> <p>また、ウィンタースポーツ活性化推進協議会の立ち上げにより、新たな取組みの視点や今後に生かせる事業アイデアを得ることができたほか、施策の展開に関して、今後協働が期待できる市民・関係団体とのネットワークを広げることができた。</p>	<p>低迷傾向にあるウィンタースポーツの活性化を図るためには、短期的な取組だけでは不十分であることから、冬季スポーツの関係団体や企業などとも連携しながら、長期的な視野に立って、現状に適合した効果的な施策を展開する必要がある。</p> <p>ウィンタースポーツミュージアムについても、集客交流を見据えた取組を進めていく必要がある。</p>	
今後の重点取組		
<p>より多くの市民に、身近にスポーツ・運動に親んでもらい、自身の健康に関心を持ってもらうため、健康づくりの観点から同種の取組を行っている部局との連携を図りながら、スポーツや健康づくりが体験しやすい環境の整備と集客交流を見据えた札幌らしいウィンタースポーツの活性化に重点的に取り組んでいく。</p>		

平成23年度第2次札幌新まちづくり計画施策進行調書(その6)

政策目標	5	文化の薫る、都市の魅力が輝き、にぎわう街																												
重点課題	2	スポーツを楽しむ環境の充実と健康づくりの推進																												
成果指標等の動向																														
項目1	週に1回以上スポーツ(運動)を実施する人の割合(成人)(単位:%)																													
<table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>現状値</th> <th>実績</th> <th>目標値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H18</td> <td>30.5</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>H19</td> <td>-</td> <td>33.1</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>H20</td> <td>-</td> <td>33.2</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>H21</td> <td>-</td> <td>35.2</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>H22</td> <td>-</td> <td>35.4</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>H22</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>50</td> </tr> </tbody> </table>			年度	現状値	実績	目標値	H18	30.5	-	-	H19	-	33.1	-	H20	-	33.2	-	H21	-	35.2	-	H22	-	35.4	-	H22	-	-	50
年度	現状値	実績	目標値																											
H18	30.5	-	-																											
H19	-	33.1	-																											
H20	-	33.2	-																											
H21	-	35.2	-																											
H22	-	35.4	-																											
H22	-	-	50																											
<p>[実績値の推移に係る検証] 増加しているが、伸びが緩やかであることに課題がある</p>																														
項目2	直接スポーツ観戦をする人の割合(単位:%)																													
<table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>現状値</th> <th>実績</th> <th>目標値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H18</td> <td>46.8</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>H19</td> <td>-</td> <td>47.9</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>H20</td> <td>-</td> <td>43.4</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>H21</td> <td>-</td> <td>43.7</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>H22</td> <td>-</td> <td>42.8</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>H22</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>60</td> </tr> </tbody> </table>			年度	現状値	実績	目標値	H18	46.8	-	-	H19	-	47.9	-	H20	-	43.4	-	H21	-	43.7	-	H22	-	42.8	-	H22	-	-	60
年度	現状値	実績	目標値																											
H18	46.8	-	-																											
H19	-	47.9	-																											
H20	-	43.4	-																											
H21	-	43.7	-																											
H22	-	42.8	-																											
H22	-	-	60																											
<p>[実績値の推移に係る検証] プロスポーツの成績等による影響が考えられる</p>																														
項目3	自分の健康状態をふつう以上と感じる人の割合(成人)(単位:%)																													
<table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>現状値</th> <th>実績</th> <th>目標値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H18</td> <td>77.8</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>H19</td> <td>-</td> <td>76.5</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>H20</td> <td>-</td> <td>76.9</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>H21</td> <td>-</td> <td>79.0</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>H22</td> <td>-</td> <td>77.0</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>H22</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>85</td> </tr> </tbody> </table>			年度	現状値	実績	目標値	H18	77.8	-	-	H19	-	76.5	-	H20	-	76.9	-	H21	-	79.0	-	H22	-	77.0	-	H22	-	-	85
年度	現状値	実績	目標値																											
H18	77.8	-	-																											
H19	-	76.5	-																											
H20	-	76.9	-																											
H21	-	79.0	-																											
H22	-	77.0	-																											
H22	-	-	85																											
<p>[実績値の推移に係る検証] 健康状態に関する市民の自己評価は横ばい状況である</p>																														
項目4	健康づくり応援企業・店舗数(単位:件)																													
<table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>現状値</th> <th>実績</th> <th>目標値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H18</td> <td>1,227</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>H19</td> <td>-</td> <td>1,475</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>H20</td> <td>-</td> <td>1,750</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>H21</td> <td>-</td> <td>1,908</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>H22</td> <td>-</td> <td>2,015</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>H22</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>2,000</td> </tr> </tbody> </table>			年度	現状値	実績	目標値	H18	1,227	-	-	H19	-	1,475	-	H20	-	1,750	-	H21	-	1,908	-	H22	-	2,015	-	H22	-	-	2,000
年度	現状値	実績	目標値																											
H18	1,227	-	-																											
H19	-	1,475	-																											
H20	-	1,750	-																											
H21	-	1,908	-																											
H22	-	2,015	-																											
H22	-	-	2,000																											
<p>[実績値の推移に係る検証] 毎年度順調に推移している</p>																														
項目5																														
<p>[実績値の推移に係る検証]</p>																														
項目6																														
<p>[実績値の推移に係る検証]</p>																														
成果指標等から見た重点課題の評価																														
<p>ほとんどの指標は上昇傾向にあるものの、「健康づくり応援企業・店舗数」を除く3指標は平成22年度に達成すべき目標値とのかい離があり、重点課題の達成に向けて一層の取組が必要である。</p>																														